

sing with your neighbors

りんりんふえす

Vol. 11



2024年3月3日(日) 山谷・玉姫公園

開場 13:30 / 開演 14:00 / 入場無料、予約不要※雨天決行、荒天中止

寺尾紗穂 / 新人Hソケリッサ! / 三輪二郎 / 池間由布子 / 川村亘平齋

座談会 テーマ「東京を支えてきた街“山谷”を知っていますか?」/ 寺尾紗穂、吉水岳彦、稲葉剛、油井和徳、山下眞実子、ビッグイシュー販売者、他

お問合せ(予約不要): singwithyourneighbors@gmail.com

玉姫公園(東京都台東区清川) JR常磐線、東京メトロ日比谷線、つくばエクスプレス 南千住駅下車 徒歩9分

HP: <http://singwithyourneighbors2024.jimdofree.com>

※駐車場はございません。屋外開催のため各自レジャーシートをお持ちください。雨天時の傘の利用は禁止となっています(雨合羽を推奨)。

主催: りんりんふえす山谷開催実行委員会 共催: 有限会社ビッグイシュー日本、認定NPO法人ビッグイシュー基金、一般社団法人つくろい東京ファンド、社会慈業委員会ひとさじの会、認定NPO法人山友会

りんりんふえすとは

これまで青山で10回続けてきた「りんりんふえす」。

「りんりん」には「隣」の人と「輪」になる、というメッセージが込められています。

玉姫公園で、アーティストのみならず、山谷のおじさんたち、音楽ファン、支援団体の方たちなど多様な人々がともに音楽を楽しみ、互いを感じ合う場を作れたらと願っています。



寺尾紗穂

1981年東京生まれ。
2007年ピアノ弾き語りアルバム「御身」でデビュー。
大林宣彦監督の「転校生 さよならあなた」、安藤桃子監督の「0.5ミリ」など主題歌の提供やCM楽曲制作(KDDI、JA共済、PGF生命ほか)、新聞(日経、北海道新聞)やウェブでの連載も多い。
オリジナルの発表と並行して、土地に埋れた古謡の発掘、リアレンジしての音楽発信をライフワークとし、『ミュージック・マガジン』誌での「寺尾紗穂の戦前音楽探訪」を連載中。
松本・浅間温泉の「ユアリティ」(2021)や高知・須崎の「現代地方謡」(2022)など各地のアート・プロジェクトに招聘され、リサーチを経ての表現活動も増えている。
2022年ドキュメンタリー「Dear につぼん」

(NHK)のテーマ曲に「魔法みたいに」が選ばれ、教科書『高校生の音楽I(教育芸術社)にも同曲が掲載される。10枚目のアルバム「余白のメロディ」は『ミュージック・マガジン』の年間ベスト(ロック部門)の10枚に選ばれた。

2023年オランダのアーティストCharlotte Dumasの映像作品にピアノ即興曲を寄せ、写真集『Ao 青』にもQRコードで音源を収録。最新刊は『日本人が移民だったころ』(河出書房新社)、アルバム近作は「余白のメロディ」、写真家・石川直樹、映像作家・三好大輔と作ったインスタ・アルバム「流した涙の数だけ美しい虹がたつ」。

あだち麗三郎、伊賀航と共に3ピースバンド「冬にわかれて」でも活動を続けている。



三輪二郎

1976年横浜生まれサンパウロ育ち。
ボーカル、ギター、作詞作曲。横浜でいくつかのブルースバンドを渡り歩きシンガーソングライターとして2008年「おはようおやすみ」でデビュー。
先天的なブルージーさと独自のポップ感覚を併せ持つうたは評判を呼ぶ。
2010年、豊田道倫プロデュースアルバム「レモンサワー」、2014年ショーロクラブ沢田穠治プロデュースで傑作「III」、
2019年、伊賀航と北山ゆう子と「しあわせの港」を発表。ギタリストとしての評価も高く盟友・前野健太を始め川本真琴、大森靖子などのアルバムやライブに客演。
2019年大野大輔監督、松本穂香主演映画「アストラル・アブノーマル鈴木さん」の主題歌「ひなたぼっこ」を担当。
2022年アナログ盤のみでベストアルバム「Essentials of MIWA JIRO」をリリースした。



川村亘平齋

影絵師・音楽家。1980年、東京生まれ。
インドネシア・バリ島の伝統影絵【ワヤン・クリット】を現代的な文脈で捉え直し、新たな芸能のカタチを模索し続ける影絵師。
世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。
日本各地でフィールドワークやワークショップを行い、土地の記憶を手がかりに影絵作品製作。
その他、切り絵や映像制作、映画・CM等への楽曲提供など幅広く活動している。
ガムランを使った音楽ユニット【滯空時間】主宰。
平成28年度第27回五島記念文化賞美術新人賞受賞。北海道庁主催『北の絵コンテ大賞』受賞(2021)。
テレビ東京「東京交差点」出演(2022)影絵芝居「福田うみやまこぼなし」(瀬戸内国際芸術祭 / 2022)ストラヴィンスキー「兵士の物語」(演出・出演 / 東京藝術大学 / 2022)



新人Hソケリッサ!

ダンスグループ。
振付家アオキ裕キが「生きること日々向き合う身体」を求め2005年より路上生活経験者を募り、第一回公演「新人H ソケリッサ!」を2007年に行う。近年では2017-2018にて東京近郊全13カ所に渡るパフォーマンス「日々荒野」ツアー、続いて横浜東京全8カ所に渡る2021-2022「路上の身体祭典 H!」横浜東京路上ダンスツアーを開催、屋外を中心とした環境にてパフォーマンス提供を続けている。コニカミノルタソーシャルデザインアワード2016、グランプリ受賞。活動を追ったドキュメンタリー映画「ダンシング・ホームレス」2020年より全国上映開始。



池間由布子

CD:2012年『エクスキューズ、ミイ』
2014年『しゅあるある』
2017年『明るい窓』
2020年『My Landscapes』

LP:2018年『野となり山となる』
2021年『My Landscapes』などリリース。

